

がん病態栄養専門管理栄養士

プラネックス(臨床・実践)研修

**最短取得コース(20単位)研修+受験
がん病態栄養専門管理栄養士認定資格**



詳細は日本病態栄養学会HPを参照してください

1. 日 時:

2026年2月26日(木)~2月27日(金)

1日目:10時~17時30分 (受付10:00~)

2日目: 9時~14時30分 ※ 研修は12時55分終了、昼食後 試験

2. 場 所:

テルモメディカルプラネックス

〒259-0151 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口1900-1

TEL:0465-81-4111(代)

3. 対 象:

日本病態栄養学会員(募集60名)

※下記、1~3何れかの希望の方

尚、募集人数を超える場合は(1)の方が優先となります。

1)がん病態栄養専門管理栄養士認定資格取得 希望者

2)がん病態栄養専門管理栄養士受験・更新単位取得希望者

3)臨床診断・ICU・病棟・外来化学療法室における実践研修

希望者 ※研修のみ受講可

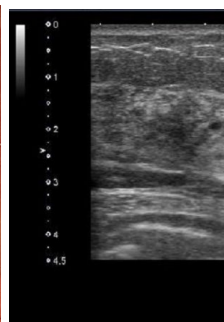
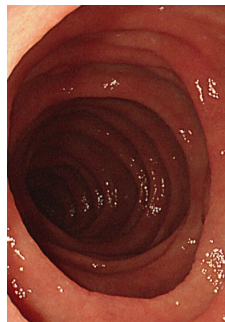
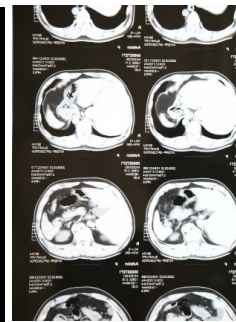
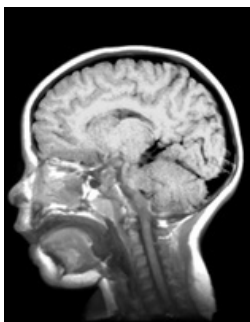
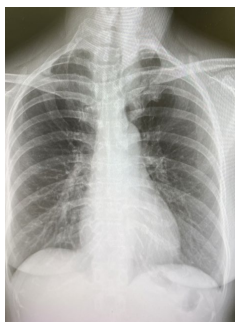
4. 受講料:

35,000円(2日間) 昼食・資料代を含む

※受験希望の場合は別途受験費が必要となります。

問い合わせ先:一般社団法人日本病態栄養学会
〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目14-5 新宿Kmビル 3階
電話番号: 03-5363-2361

プラネックス臨床実践研修スケジュール



講義 ※研修内容につきましては若干変更になることがあります。

中屋 豊 先生

奥川 喜永 先生

水野 英彰 先生

A:呼吸・循環動態	B:画像の読み方・がん治療	C:がん精査から診断・治療の決定
全身管理のみかた 血圧 血液ガス 酸素飽和度 心電図 脈 舌の状態 他	X線撮影(腫瘍・石灰化・肺炎・胸水貯留等) X線CT装置 MRI装置 3D 超音波 犬飼 道雄 先生 治療;レジメンと・放射線療法・免疫療法	問診(内容) 検査(レントゲン、血液、腫瘍マーカー) 診断 治療(手術・化学放射線療法・免疫療法) インフォームドコンセント(説明) カンファレンス(GLIM基準の活用)

実践研修

水野 英彰 先生

犬飼 道雄 先生

中屋 豊 先生

D-1:ICU(術後を中心として)ベットサイドで実践	D-2:一般病棟 ベットサイドで実践	D-3:外来化学療法室 外来化学療法室で実践
管理上の注意点(説明) ICUモニター(音がなった時の対応) 酸素 尿量 廃液(色・量による判定) 輸液ポンプ(ブザーがなった時の対応) 血糖等の管理 ICUから一般病棟への転棟基準	管理上の注意点(説明) 経腸栄養剤 開始基準 経腸栄養ポンプ(音が鳴った時の対応) 胃婁・腸瘻(チューブの種類と留置等) バイタル確認(血圧、SpO2、体温) ストマの位置による便性状の違い フিজカルアセスメント(皮膚・口腔内の状況等の観察) 筋肉量測定・GLIM基準判定	管理上の注意点(説明) 問診(確認内容) 体重による化学療法のレジメン(投与量)の決定 化学療法による副作用の出現と対策 骨髄抑制による貧血(見分け方) 症例カンファレンス

